



第26号

令和7年7月 吉日 発行

発行所 城西学区連絡協議会

責任者 小林 勝彦

事務局 城西コミュニティセンター



城西学区連絡協議会 会長
小林 勝彦

【会長挨拶】

2018年4月以来4期8年、連絡協議会会長を務めさせていただきました。もとより力不足の私ですが、多くの学区住民の皆さん、連絡協議会の皆さんのご理解・ご協力のおかげで大過なく務めさせていただいています。学区住民の皆さんが、少しでも安心・安全で住みよいまちづくりを目指して来ましたが、まだまだ不十分に思っています。4月に80歳を迎え来年度は降任ということになりますが、残されたこの1年精一杯頑張っ参りたいと思いますので、どうかこれまで通り、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今年は阪神大震災から30年経ちました。昨年は能登大震災が起き、この地方も「いつ起きてもおかしくない」という状況になっています。過去の大震災からの教訓には「地震列島から身を守る方法はただ一つ、日頃から町内の人々が顔見知りになっていくこと」と言われています。学区の諸行事も、町内会長さん中心に町内の人々が日頃から顔見知りになって「いざというときに助け合える関係を作っていくこと」が一番大切だということです。少子高齢化が進む中で、災害時に一人も死なせないという覚悟で取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

【学区内の新しい人事紹介】

- ・消防団長
水野さんが退任、後任に宮下孝さん
- ・城西小学校長
福壽校長がご退職、後任に大橋一夫校長が教育センターより転任
- ・浄心中学校長
山田校長が沢上中へ転任、後任に村松校長が志段味中より転任
- ・城西コミセンの管理人
大鹿主任管理人さんが退任、後任に学区の会計の酒井辰夫さん
管理人の横井さんが退任、後任に前田さん

【城西学区のホームページができました】

城西学区ホームページアドレス

<https://josaigakku.wixsite.com/index>


↑ QRコードから
※西区のホームページ
からも見れます

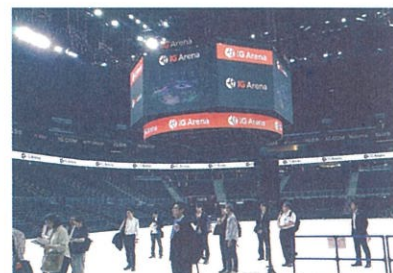


↑ がMENUアイコンです
タッチするとメニューが
表示されます



スマホのサンプル

[目で見る6年度の活動]



[令和7年度 主要行事計画]

①敬老大会

9月15日（祝）75歳以上の方々に敬老お祝い品をお届けします。

②成人式

令和8年1月12日（祝）城西小学校にて開催します。

③子育てサークル

毎月第2月曜日 ママさんたちの子育て情報交換も活発に。

④日曜サロン

毎月第4日曜日 コミセンで老人会がコーヒーをサービスします。

⑤ケヤキ清掃

11月～12月の日曜日に予定。

⑥ふれあい給食会

奇数月第4火曜日 一人暮らしの高齢者に配食します。

⑦第14回防災防犯フェスタ城西

10月26日（日）6つの拠点公園にて開催。
減災・防災の最大の備えは、近所同士の絆づくりをテーマに、

(1)全世帯が参加する「災害時に無事を知らせるプレート」掲示活動。

(2)拠点公園ごとに近隣町内会で自主防災組織をつくり、避難所運営訓練を実施。

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

城西学区連絡協議会

[税込] (単位: 円)

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日

《経常収支の部》

[経常収支の部]

【経常収入】

学区費	3,180,480
助成金収入	102,744
負担金収入	122,000
補助金収入	550,000
安心・安全・快適まちづくり活動	(550,000)
寄付金収入	1,066,400
日本赤十字社活動資金	(453,900)
赤い羽根共同募金	(612,500)
雑収入	556,654
集団回収	(546,654)
その他補助	(10,000)
現金移動 (定期預金を区政管理から連協管理に移行)	7,000,000
受取利息収入	184
経常収入 計	

12,578,462

【事業費】

事業 支出	1,240,052
町を美しくする運動	(31,586)
防災安心まちづくり運動	(919,188)
青少年育成運動	(45,144)
防犯カメラ電気料	(244,134)
補助金支出	2,320,000
城西消防団	(450,000)
城西地域子ども会育成連絡協議会	(390,000)
城西小学校PTA	(260,000)
民生委員児童委員協議会	(310,000)
スポーツ推進委員会	(60,000)
女性交通推進員	(20,000)
保健環境委員会	(120,000)
防犯灯 (電灯料)	(10,000)
城西コミセン	(200,000)
城西学区区政協力委員会	(500,000)
当期事業費 計	3,560,052
合 計	3,560,052
事業費 計	

3,560,052

【管理費】

旅費交通費	9,720
会 議 費	203,317
事務用品費	4,180
修 繕 費	8,250
諸 会 費	150,000
西区防犯協会連合会	(50,000)
西区社会福祉協議会	(100,000)
支払手数料	2,310
研修会派遣費	100,500
行動派遣費	(93,000)
その他補助	(7,500)
管理 諸費	36,520
日本赤十字社活動資金	453,900
赤い羽根共同募金	612,500
雑 費	368,393
その他補助	(368,393)
管理費 計	

1,949,590

経常収支差額

7,068,820

[その他資金収支の部]

【その他資金収入】

その他資金収入 計

0

【その他資金支出】

その他資金支出 計

0

当期収支差額

7,068,820

前期繰越収支差額

1,817,772

次期繰越収支差額

8,886,592

※定期預金(7,000,000円)を区政協力委員会管理から連絡協議会管理に移行したため、
当期収支差額が7,000,000円増加しました。

[7年度は放火防止モデル地区に指定されました]

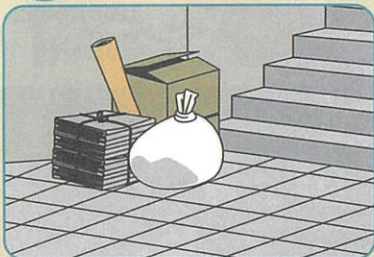
あなたの家庭や町を放火火災から守るために

放火火災は、たばこによる火災やコンロによる火災など、人のちょっとした不注意から起きる失火とは異なり、**人が火をつけるという意志を持って発生する火災**です。

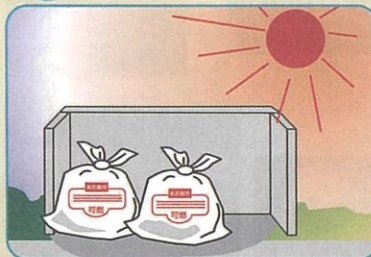
この放火火災を防止するために次の対策を実施しましょう。

主な放火対策

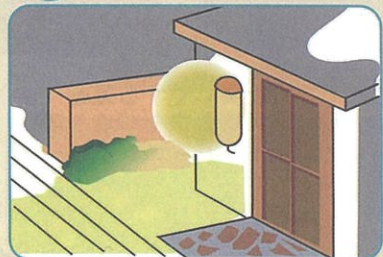
- 1** 家の周囲、共用部の廊下及び階段に燃えやすい物を置かない。



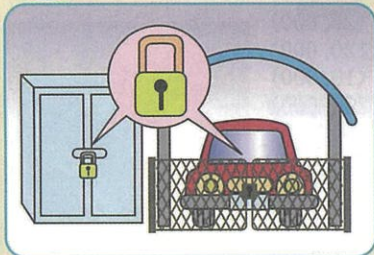
- 2** 資源・ゴミは収集日の朝に出す。



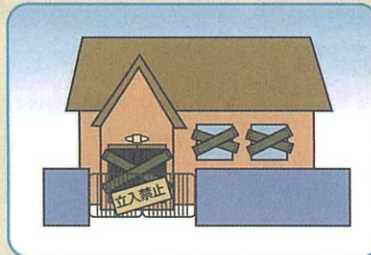
- 3** 屋外灯を点灯する。



- 4** 物置、車庫には必ず鍵をかける。



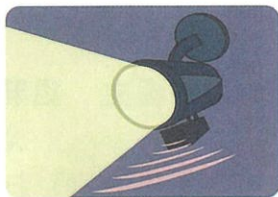
- 5** 空家の侵入防止措置をする。



- 6** 隣近所で声をかけ合う。



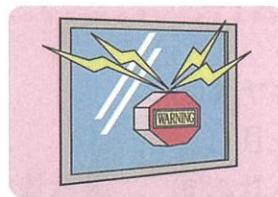
- 7** 防災機器を活用する。(監視性を高めるには、次のような防災機器の活用が効果的です。)



センサー付ライト

設置場所例

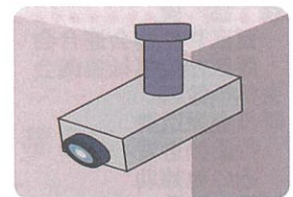
1. 建物外周部(全建物)
2. 物置・車庫(住宅)
3. 屋外共用部(共同住宅など)
4. 置場(店舗・工場・作業所など)



センサー付ブザー

設置場所例

1. 建物の出入口・窓(全建物)
2. 物置・車庫(住宅)
ドアや窓に取り付け、侵入しようすると音が鳴ります。

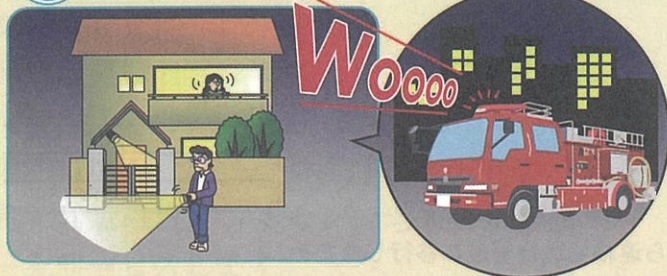


監視カメラ(ダミーカメラ)

設置場所例

1. 屋内共用部(共同住宅・事務所)
2. 屋内駐車場(共同住宅・事務所)
3. 建物内部(倉庫・工場・作業所など)
監視されていることを相手に意識させる効果があります。

- 8** 消防車のサイレンが聞こえたら窓を開けて周りを確認する。



このような放火対策を各家庭で行い、地域においては「自分たちのまちは、自分たちで守る」という意識を持って、地域ぐるみで「放火されない環境づくり」に努めることが放火対策の重要なポイントです。

